

## 第47回内閣総理大臣杯

### 令和3年度 全日本大学レスリング選手権大会実施要項

(いちご一会とちぎ国体レスリング競技リハーサル大会)

- 1 主催 (公財) 日本レスリング協会、全日本学生レスリング連盟、足利市  
足利市教育委員会、いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会足利市実行委員会
- 2 主管 東日本学生レスリング連盟、栃木県レスリング協会
- 3 後援 スポーツ庁、栃木県、栃木県教育委員会  
(公財) 栃木県スポーツ協会、足利市体育協会
- 4 協賛 (株) 明治、アシックスジャパン (株)
- 5 期日 令和3年11月13日(土)～14日(日)
- 6 競技日程及び会場

11月12日(金)	16:00～ 監督会議(終了後抽選) 16:30～ 審判会議 (※マット開放はありません)	足利市民体育館 栃木県足利市大橋町1-2007-3 TEL : 0284-43-0536
11月13日(土)	7:00～ 開場 7:30～ メディカルチェック・計量 9:30～ 開会式 10:00～ 57kg級・61kg級・65kg級・70kg級・74kg級 試合(1回戦～決勝) 試合終了後 表彰式 ※連盟理事会(試合終了後)	
11月14日(日)	7:00～ 開場 7:30～ メディカルチェック・計量 9:30～ 86kg級・97kg級・125kg級 試合(1回戦～決勝戦) 試合終了後 表彰式・閉会式	

(注1) 監督会議で正副交代や棄権のある場合は必ず申告してください。

(注2) 試合進行は、状況により変更することがあります。

- 7 参加資格 下記の(1)～(3)の条件を満たし、且つ(4)～(11)のいずれかに該当する者の出場を認める。
  - (1) (公財) 日本レスリング協会に登録し、東日本・西日本学生レスリング連盟に登録されていること。
  - (2) 健康診断を受け、健康であることが証明されていること。
  - (3) 二段以上を有すること。段位申請中での申し込みはできませんので、必ず段位を取得してから申込みを行うこと。
  - (4) 2021年度天皇杯全日本選手権大会の出場権を有する者、又は2020年度天皇杯全日本選手権大会に出場した者

- (5) 2021年度の明治杯全日本選抜選手権大会の出場権を有していた者
- (6) 東西連盟主催の選手権大会（選手権の部）において、各階級でベスト16以上の成績を収めた者
- (7) 東日本連盟主催の新人戦において、次の成績を収めた者
  - ①フリースタイルAグループの各階級でベスト16以上の成績を収めた者。  
ただし、97kg級及び130kg級はベスト8以上の成績を収めた者
  - ②フリースタイルBグループの各階級で3位以上の成績を収めた者
- (8) 西日本連盟主催の新人戦において、（7）と同等の成績を収めた者
- (9) 大学在学中に国際大会の代表に選ばれた者
- (10) 2021年度のインカレに出場した者
- (11) 加盟大学の監督が推薦する者。ただし、1階級当たり正副各2名、2階級以内（最大4名）とする

8 競技方法

- (1) スタイル フリースタイル
- (2) クラス 57kg級・61kg級・65kg級・70kg級・74kg級・86kg級・97kg級・125kg級
- (3) 出場者数 参加大学ごとに1クラス1名として8名までとする。  
ただし、全クラスのエントリーがなくても参加することができる。
- (4) 試合方法 UWWルール
- (5) 試合順位各クラス1～8位までを入賞とし、その得点の合計により大学の順位を決定する。

順位	1位	2位	3位	3位	5位	5位	7位	8位
得点	12点	9点	6点	6点	3.5点	3.5点	2点	1点

- ① 合計得点と同点の場合は、上位入賞者の多い大学を上位とする。  
(1位入賞者が同数の場合は、2位入賞者の多い大学を上位とする。)
- ② ①が同じ場合は、その大学参加者のフォール数が多い大学を上位とする。
- ③ ①②が同じ場合は、その大学の参加者の技術ポイントの多い大学を上位とする。

9 審判  
10 表彰

- (公財) 日本レスリング協会公認審判員及び協会が指定した者。
- (1) 1位の大学に内閣総理大臣杯及び賞状を授与する。
- (2) 2位～3位の大学に賞状及び盾を授与する。また、4位～8位の大学に賞状を授与する
- (3) 各クラス1位～3位の者に賞状及びメダルを授与する。
- (4) 各クラス5位～8位の者に賞状を授与する。
- (5) 最優秀選手に文部科学大臣賞状を授与する。

11 参加申込方法

- (1) 参加申込フォームに必要事項を入力の上、E-mailにて申し込むこと。

申込先 栃木県レスリング協会 理事長 長島 偉之

E-mail [dawjg217@ybb.ne.jp](mailto:dawjg217@ybb.ne.jp)

令和3年10月22日（金）必着

- (2) 参加申込みは、各クラス1名の副選手を認める。
- (3) 「外国人留学生選手」は各大学2名以内、出場は1名以内とする。
- (4) 申込書の内容に不正の事実があった場合は、個人並びに団体の順位を取り消す。
- (5) 締切日以降の選手の変更は認めない。

12 参加料

- (1) 1名につき4,000円とする。

(2) 参加料振込先

金融機関名	足利銀行 六丁目支店
預金の種類	普通預金
口座 番号	5 0 1 3 6 2 0
口座 名義	トチギケンレスリングキョウカイ カイチョウ オオシマヤマト 栃木県レスリング協会 会長 大島 大和

(3) 振込の際は、必ず「大学名・責任者名」を記載（入力）してください。

(4) 理由の如何を問わず納入された参加料は返納しない。

- 13 組合せ抽選会 (1) 1日目に実施する階級の組合せ抽選は前日の監督会議後に大学代表者により行う。  
(2) 2日目に実施する階級の抽選は、1日目の16時に大学代表者により行う。  
(3) 大学代表者については、エントリー時に登録した部長・監督・コーチ（2名まで）とし、抽選会に参加しない大学は棄権とみなす。

14 参加上の注意事項（厳守）

- (1) 参加選手は、計量時に「日本レスリング協会登録証」「学生証」（あるいは身分を証明するもの）を持参・提示すること。  
(2) 参加選手は計量カード（顔写真4cm×4cm付）と上記会員証を提示の上、計量までに受付すること。※IDカード（計量カード）はエントリー後に郵送する。  
(3) 参加選手は、必ず赤と青のシングレットを使用すること。  
(JAPA・NNIPPON・日の丸等の付いたシングレットは、使用できない。  
(4) 開・閉会式について監督会議で連絡する。  
(5) 参加選手は、スポーツ傷害保険に加入し、健康保険証を持参すること。  
なお、主催者は応急手当を行うが、以後の責任は負わないものとする。  
(6) 大会期間中に撮影された写真は、報告書、広報誌、ホームページ等に掲載されることがある。

15 大会当日の入館（参加）対象者と各種申請書類について

※新型コロナウイルス感染症防止対策として、大会当日の入館（参加）を制限します。また、大会参加に伴い下記の必要書類を提出して頂きます。

- (1) 入館申請書（各大学：11/13, 11/14 各1通×2日間）を提出して下さい。  
・事前に必要項目（氏名など）を入力して印刷したものを提出して下さい。記載者で当日欠席の場合は二重線で消去。新たに参加者が増えた場合は直接記入して提出して下さい。  
(2) 「レスリング健康管理と行動記録表」は10月30日(土)朝から記録を開始して下さい。  
・体温が37.5度を超える場合は、入館できません。  
・記録表は、各大学でまとめて連盟本部へ毎回提出して下さい。確認後、各大学へ返却します。  
・記録表は、大会終了後の11月22日(月)朝まで必ず記録して下さい。  
(3) 各大学で当日入館できる対象者は以下となります。  
・指導者（エントリー時に登録した部長・監督・コーチ2名まで）  
・当日実施階級への出場選手（計量を行う選手）  
・当日実施階級のパートナー（各階級1名に限る）

- (4) 入館者は、IDカード（計量カード）を必ず携行してください。  
・各大学の入館申請書に基づき、受付で担当者がIDカードにシールを貼ります。

## 16 その他

- (1) 無観客大会とします（保護者、各大学卒業生、応援者などの入館はできません）
- (2) 各大学・新聞社などの入館については、事前登録と健康記録の提出により認める場合があります。
- (3) 競技会場内は、火気厳禁とし、喫煙は指定場所のみとする。
- (4) 競技会場内では、各自自主管理とし、所持品の管理に注意すること。
- (5) 全日本レスリング協会、栃木県レスリング協会、足利市教育委員会のホームページへ選手の写真を掲載することがあります。レスリング競技の普及、国体の機運醸成のために御理解と御協力をお願いいたします。なお、写真掲載をお断りされる方は、監督会議までに、大会本部にお申し出ください。
- (6) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。詳細は別紙「ドーピング検査について」を確認すること。

「ドーピング検査について」

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

2. 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

3. 本競技会に参加する18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト

（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。

18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18 歳未満時に1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7 日以内にJADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。

6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト

（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。